

令和4年度 一般社団法人下関市薬剤師会事業計画

1. 薬局機能の充実と質的向上

- (1) 処方せん応需体制の整備、拡充及び業務継続支援
- (2) 保険薬局部会定例会実施による保険薬剤師の研修強化
 - ・ ZOOM 等の遠隔システムによる定例会の開催
 - ・ 薬歴管理・服薬指導・調剤報酬請求等
 - ・ 調剤報酬改定への対応支援
- (3) 発熱外来・休日夜間応需体制の取り組み
- (4) 薬学生薬局実務実習の受け入れ体制の整備
- (5) 薬機法・医療法への対応
- (6) 医療安全のための薬一薬連携の推進
 - ・ 薬一薬連携の更なる推進（薬剤師会と病院薬剤部との連携会議開催）
 - ・ ポリファーマシー対策
- (7) 在宅医療への取り組み
 - ・ 在宅医療に取り組む体制の支援と環境整備
 - ・ 麻薬小売業免許取得促進と医療用麻薬供給の環境整備
 - ・ 無菌調剤室の共同利用促進への取り組み
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の自宅や宿泊療養者への対応支援
- (8) 後発医薬品使用促進のための体制整備及び薬局在庫検索システムの活用推進
- (9) 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業の登録及び事例報告の更なる推進
- (10) DEM事業への積極的参加
- (11) 地域連携薬局、専門医療機関連携薬局、健康サポート薬局の認定取得支援
 - ・ 医療、介護、行政等の多職種連携の推進
- (12) セルフメディケーションの推進

2. 会営薬局の運営

- (1) 情報収集、指示、報告体制再構築のためのプロジェクトチームの立上げ
- (2) 単独収支赤字転落防止への取り組み
- (3) 会員薬局の応需体制支援
- (4) 薬学生薬局実務実習及び未就業薬剤師研修への取り組み

3. 新型コロナウイルス感染症に関連した委託業務への対応

- (1) 特別委員会の立上げ
- (2) ワクチン集団接種体制の支援
- (3) ワクチン・検査パッケージへの対応
- (4) 宿泊及び自宅療養者への24時間体制支援
- (5) 内服治療薬対応薬局への支援

4. 地域包括ケアシステムにかかる多職種連携

- (1) 各地域包括支援センターの地域ケア会議・コア会議への参加支援
- (2) 下関市介護認定審査会委員の推薦及び委員への支援
- (3) 下関市高齢者保健福祉推進会議への参画
- (4) 下関市地域包括支援センター運営協議会への参画
- (5) 下関市地域密着型サービス運営委員会への参画
- (6) 下関市医療・介護連携推進協議会への参画

5. 薬剤師の資質向上

- (1) 生涯学習研修会の開催
- (2) 日本薬剤師会生涯学習支援システム「JPALS」の活用促進
- (3) 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師取得の奨励
- (4) 日本薬剤師会制定「薬剤師の行動規範」の遵守、徹底
- (5) ZOOM 等の遠隔システムによる研修会の開催

6. 情報管理体制の整備

- (1) 会員へのメール配信事業の円滑な運営
- (2) ホームページの充実

7. 検査センターの充実

- (1) 各種検査の実施
 - ・内部および外部精度管理の実施
 - ・簡易専用水道検査の実施
 - ・尿検査の実施
- (2) 学校薬剤師の検査業務サポート
 - ・学校におけるプール水、飲料水検査等の実施
 - ・学校給食室・空気・照度検査の代行受託
 - ・照度、空気、ダニ、給食室検査等に用いる機器や試薬の管理
- (3) 検体測定室の開設及び運用のサポート
 - ・検体測定室開設時のサポート
 - ・携帯測定室運用時の精度管理などのサポート

8. 学校薬剤師業務の円滑な運営

- (1) 学校薬剤師の推薦
- (2) 学校環境衛生検査・学校給食衛生検査の実施
 - ・年間計画の立案、二酸化炭素濃度、照度検査の100%実施を目指す
- (3) 新人学校薬剤師への研修及び実務サポートの実施
- (4) 貸出用使用機器の適切な補充、新規機器の導入及び使用方法の研修

(5) 下関市学校保健会への参画

8. 市民に対する啓発

- (1) 「ふくふく健康21」等における、薬や健康相談及び健康チェックの実施
- (2) 生涯学習出前講座、公民館活動等を通じた薬の正しい使い方の啓発
- (3) 薬物乱用防止啓発運動の推進
 - ・「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。」教室の実施
 - ・「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。」健民キャンペーンへの参加
 - ・「たばこに関する出前講座」の実施
- (4) 下関市夜間急病診療所への出務（発熱外来及び夜間診療）
- (5) 行政等と協力しながら禁煙相談、糖尿病予防啓発活動を実施

9. その他

- (1) 一般社団法人山口県薬剤師会への協力
- (2) 感染症対策等に係る他団体、行政等への協力
- (3) 多職種との連携ネットワークへの参加
- (4) 薬業経営に関する研修会の実施
- (5) 他団体との親睦（ソフトボール大会・ボウリング大会・軟式野球大会等）
- (6) その他提起された事業に積極的に参加